

アーサーCクラーク 『渇きの海』 のあらすじ

takaidos

渴きの海

"A Fall of Moondust"

1961年発行。

訳:深町真理子/1977年発行。

★★★★★

<登場人物>

パット・ハリス:32歳。砂上遊航船『セレーネ(月の女神)』の船長。

ミス・スー・ウィルキンズ:船の添乗員。

オルセン:月の行政長官。

デイヴィス:月の観光局長。

ロバート・ローレンス:技術部長。

トマス・ローソン:軌道衛星ラグランジュII上の物理学者。神を信じない。

ハンスティーン提督:冥王星へ初めて行き、その他にも様々な宇宙探検の経験がある。乗客の一人。

ヴィンセント・フェラーロ神父:イエズス会所属の月物理学者。神と人を信じる。ラグランジュII。

ダンカン・マッケンジー:オーストラリア人物理学者。マウント・ストロム天文台、キャンベラ。セレーネ号内の温度上昇を言い当てる。

モーリス・スペンサー:インタープレーネット社局長。定期貨物船オリガに乗っていて、オリガがラグランジュIIでローソンを乗せるのを目撃。

アンソン:定期貨物船オリガの船長。

他のセレーネ号の乗客。

ロバート・ブライアン:退職土木技師、ジャマイカ・キングストン。しかし実は警部。

アーヴィング・シャスター:弁護士、シカゴ。

マイラ・シャスター:その妻。太っている。

ニハール・ジャヤワルディーン:セイロン大学動物学教授。ベラデニヤ。

ピエール・ブランシャール:原価計算係、アースサイド、クラヴィス・シティ。

フィリス・モーリー:ジャーナリスト、ロンドン。

カール・ヨハンソン:原子工学技師、ファーサイド、ツィオルコフスキー基地。

デイヴィッド・バレット:

ラドリー:Qカード偽造詐欺者。UFO宇宙人陰謀を信じる。

ウィリアム夫人:睡眠を拒否するが。。。

ベールダー:麻薬常習者? 空気消費量削減のために眠ることを拒否するが。。。

<あらすじ>

西暦2037年(少なくとも)。

クラヴィス・シティ。ポート・ロリス。

月の世界にはドーム『ポート・クラヴィス』の中に2万5千人の人間が住んでいる。

高さ10mのひまわりも咲いている。

セレーネ号は20人の観光客とパットとスーを乗せて航行中に、インアクセシビリティ山脈付近クレーターに陥没に巻き込まれ、通信が途絶える。

観光局はダスト・スキーを出して救援に向かわせようとするが、まずは位置がはっきりしない。

軌道衛星ラグランジュIIから赤外線走査でなぞの熱源を発見したトム・ローソンは定期貨物船オリガに乗って月面に行き、ダスト・スキーでローレンス技術部長といっしょに地下15mに沈むセレーネ号を見つける。

モーリス・スペンサーは地球から駆け付ける他のマスコミに先んじて、定期貨物船オリガを莫大な金でチャーターし、事故のあったインアクセシブル山脈付近に降りて救出の様子を観察する。

一方、セレーネ号内ではハンスティーン提督の指導の下に、娯楽をやり、空気の消費量を減らすためにハリスとマッキンゼー博士を残してみんな睡眠に入る。

ローレンスは2台のダスト・スキーに機材を積んで、セレーネ号に2つのパイプを下ろしてなんとか空気の循環を作ることに成功する。

しかし月の砂の下15メートルのところから、いかにセレーネ号を救い出すか。

ローレンスは円筒を繋いでセレーネ号まで降ろし。

セレーネ号は2回目の陥没で30度傾いて2メートルほどさらに沈むが、ケーソン(円筒)の先をアコーディオン式にしてセレーネ号への接続が完了する。

その頃、セレーネ号の後部トイレの壁が焼け始める。

セレーネ号の外壁が破れて月の砂が内部に侵入し、電気系統をショートさせて火災が発生していたのだ。

酸素タンクが爆発するまであと少し、乗員22名は間一髪円筒の先にあるイグルー(密閉テント)に収容された。

<メモ>

マッキンゼー博士。

『オーストラリアではナチによるユダヤ虐殺より百年も前アボリジニの虐殺が行われた』

チャールズ・ディケンズ。かの成功と名声にも関わらず、幼少期の靴墨工場の亡霊からついに逃げ切れなかった。～幼少期に受けた心の傷は成人してからも残った。19世紀のイギリスの工場はひどかった。

セレーネ号船内『ともすれば沈みがちな気分を引き立てようとして、わざとらしいバカ騒ぎや子供らしい悪ふざけに陥っていたのである』

ハンスティーン提督

『人間が危険を求めたがる真の理由は、無意識に彼らが求めている連帯感とか仲間意識が見出されるからではないか』

ハンスティーン提督、ラドリーのUFO宇宙人説に対して。

『このような狂言者には何度も出会った。ああいった嘘八百の文学を読み漁ったのも、もっぱら自衛の意味から出たことだった』

狂言者の話の切り出し方

『ねえ提督、あなたは宇宙におられる間に何度も不思議な現象に出会ったでしょう？』

否定すればするほど、陰謀説を主張する。

解説より。

John Wood Campbell Jr.

「月は地獄だ！」